



ホンダ ステップワゴン

専用シートカバー取付説明書

この度は弊社製品をお買い上げ頂きまして、誠に有難うございます。

- * 説明書内にシートカバーの取付・取り扱い・返品等に関する注意事項等が記載されていますので、装着前に必ずお読み下さい。
- * 本書中の掲載写真はサンプル品を使用しているため製品とデザインは異なります。

0406/0408

シートカバー装着前に必ずお読みください

- 本製品が届きましたらシートカバーを装着される前に内容物を確認の上、必ずお客様のお車に仮合わせ（シートに装着せずに）して、お客様のシートパターンに合うことをご確認ください。シートカバーの各部品がどの位置かが分かるように、番号の入ったタグが商品の裏側に付けられています。仮合わせの時点で製品に何らかの支障があった場合は、お買上げ頂いた販売店、または当社までご連絡ください。事前に連絡がなく装着された後での、製品の返品・交換等につきましてはお受け出来ません。またお客様の注文間違いによる製品の返品・交換等は、商品到着後1週間以内とさせていただきますので予めご了承ください。
- 本製品は梱包時にシワが入る場合があります。ある程度は正常に取付けをおこなうことで生地が伸びシワは解消できますが、まれに跡が残る場合がありますので予めご了承ください。
- 本製品は純正シートの機能（チャイルドシート固定穴やバックテーブル等）を損なわないように製造されていますので、背もたれや座面に穴加工されているタイプのシートカバーがあります。
- 万が一ご注文された商品と違う、不良品、配送中の破損等、ございましたらご連絡ください。速やかに商品を交換もしくは修理対応させていただきます。
※交換対応商品が在庫切れの場合は多少お時間を頂く事があります。
- 箱の多少の破損、商品の細かい傷、シワ等は不具合対象外とさせていただきます。また装着後の商品は仕様違い及び初期不良を除き、返品・交換等致しませんので装着前に必ず確認等してください。また、装着時に加工等された商品に関しましても返品・交換等は致しませんので予めご了承ください。

警告 サイドエアバッグについて

- 本製品は1列目背もたれの両横部分とSRSサイドエアバッグ開閉部分に、SRSサイドエアバッグ対応の縫製系を使用しています。（SRSサイドエアバッグの有無に関わらず全製品）その部分は他の部位に比べて縫製系が切れやすくなっています。装着時には過度の力がかからないようにご注意ください。また、シートカバーを正しく取付けないと衝突時などにサイドエアバッグが正常に作動せず重大な傷害に及び、最悪の場合死亡につながる恐れがあり危険です。
※サイドエアバッグの対応基準は、正式な安全基準がないため自社独自の対応規格となります。

本製品に関する注意事項

- 本革やジーンズ等の染料を使用している素材や、新聞紙等の印刷物を長時間接触させると、本製品に色移りや、本革側に粘着が生じることがあります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合があります。
- 本製品を直射日光に長時間当てられると、表面のツヤ変化・変形・変色の原因となります。また、高温、多湿のところ放置されると硬化や収縮、カビが発生することがあります。
- 本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがきつく残る場合があります。装着されてから約1～2週間で臭いは緩和されますが、気になる場合は本製品を換気の良い所に1週間程保管してから装着してください。また本製品は塩化ビニールレザーを使用していますので、燃焼時には塩化水素が発生します。廃棄される場合は個人で焼却せずに必ず各自治体の処理方法に従ってください。

シートカバー装着時の注意事項

- 当社のシートカバーはフィッティングを重視して製造しています。カバー全体に均一に力をかけるようにして装着してください。またシートカバーを固定するパーツは強く引っ張り過ぎると抜けたり、切れる恐れがありますのでご注意ください。
- シートカバー(スエードタイプ・本革パンチングタイプ・ECTクラツィオ・アルカンターラセレクト)の背もたれ上部に加工されているヘッドレストの穴は生地が伸びにくいいため、無理に入れ込もうとすると破れる恐れがあります。
- 取付説明書の順番通りにシートカバーを装着して頂くと、作業がスムーズに進みますので、当社では順番通りの装着をお勧めしています。またシートカバーの装着は明るく、地面が平らな広いスペースで行ってください。装着時に長時間車内のライト類を点灯状態(扉を開放されたまま)にされると、バッテリーがあがったり弱まる原因となります。
- フィッティング性を重視した当社のシートカバーを取付けた後、元に戻した際(シートカバーを取り外した際)にシート自体にシワが残る場合があります。予めご了承ください。
- 製品の改良等により、本取付説明書の記載内容と一部製品の仕様が異なる場合があります。その際はご迷惑をお掛けしますが当社までお問い合わせください。
- 当社のシートカバーは純正シートの機能を損なわないように製造していますが、シートカバーを装着することにより、シートにカバーの厚みが増す、カバー同士の摩擦が生じる等の原因で、シートの正常な動作を妨げる場合があります。予めご了承ください。
- 取り付け時(シート本体のパーツを取り外す場合等)及び、使用時におきた車輛への損傷、車輛の不具合、人体への怪我(シートカバー装着時に、シート本体の金属部分やプラスチック部分に接触する等して怪我をする恐れがあります)について、当社では一切責任を負えませんので、十分に安全に注意し、取付けを行ってください。
またいかなる場合でも商品代金、送料を保証の上限とし、それ以外の保証はできませんので、予めご了承ください。購入に付随する、商品の交換取付け、取付け取り外し等の工賃、取付け等の不具合による工賃等の費用負担、交通費、遺失利益などの直接、間接の損害につきましても一切の責任を負わないものとします。

「快適カーライフ空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

シートカバー取付補助ビニール使用方法

背もたれ部分の取り付けの際、シート本体とシートカバーの摩擦によりスムーズに入らない場合があります。その場合、付属のビニールを下記の手順で使用していただくと取り付けが容易になります。

※BROS CLAZZIOには取り付け補助ビニールは付属しておりません。



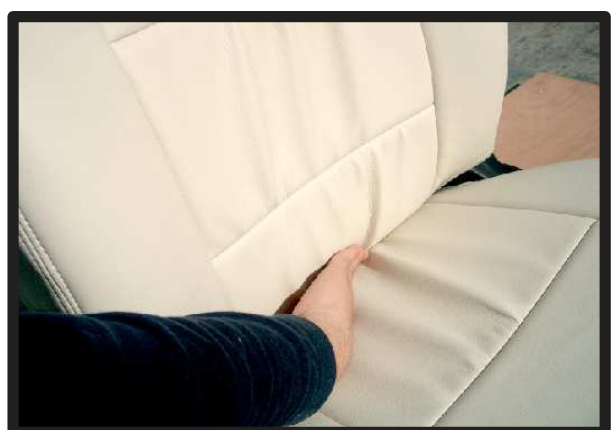
①背もたれカバーを取り付ける前に補助ビニールを被せます。補助ビニールは後で取り外すのでカッター等で両サイドに切込みを入れて取り外し易いようにしておきます。



④ヘッドレストの台座部分を穴から取り出します。生地のはりを利用して横からもぐりこますように取り出して下さい。無理に入れると破れる恐れがありますのでご注意ください。



②背もたれのカバーをシートのラインに合わせながら被せます。肩口部分にたるみがなくなるまでしっかりと入れ込んで下さい。



⑤背もたれの曲線にたるみなくカバーを密着させながらマジックテープ部を背面と座面の間に入れ込みます。
(車種により取付方法が異なります。)



③シートカバーをしっかり入れ込むことができたなら、ビニールを引っ張り取り外します。



⑥入れ込んだ部分を取り出しマジックテープで固定します。

コンビニフックについて

一部車種の1列目背面にあるフック部分は穴あけ加工がされておられません。フックがネジで固定されている場合、カバーを加工すれば使用することが可能です。



- ①ネジを外します。ツメで固定されている場合がありますので、取り外しには十分ご注意ください。ツメが破損すると元通りに取り付けられなくなる場合もあります。



- ②背もたれカバーを取り付けます。シート本体とカバーがずれていないかをよく確認した上で、フックの位置に切り込みをいれます。

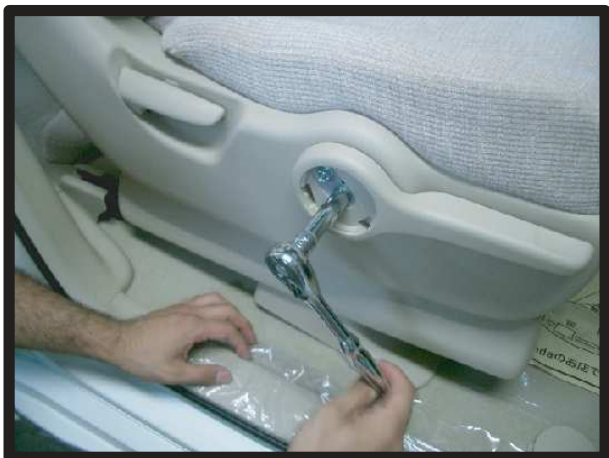


- ③切り込み部分にフックを取り付けて完成です。

運転席座面



①運転席の座面カバーをかぶせる前に側面のプラスチックカバーをゆるめておきます。シートリフター付き車の場合はレバー中央のふたを内張りはがし等で外します。



②ソケットレンチ等を使ってレバーを外します。



③丸印部分のネジを外してプラスチックカバーをずらすと図のように外れます。カバーを完全に外す必要は無いので、この状態で作業を続けます。— 1 —



④運転席の座面カバーをシートのラインに合わせてかぶせます。



⑤座面と背もたれの上にシートカバーを入れ込み、裏側から引き出します。



⑥座面外側の紐は、座面と背もたれの間から後ろへ引き出します。

助手席座面



⑦座面内側の紐はシートベルトの付け根部分からプラスチックカバーの中を通して後ろ側へ引き出します。



①助手席側のプラスチックカバーを外します。図のようにピンで留まっている個所があるので、内張りはがし等で外します。



⑧座面後ろ側に紐を取り出し、固定します。片側の紐で輪を作り、反対側の紐を通して絞り込んでから結びます。



②丸印の部分に紐をかけるようにして固定します。前後のベルトは運転席側と同様に固定します。



⑨カバー前後に付いているベルトを座面下で固定します。ベルトを中央の穴に通してから端の穴に通し、引き絞ります。



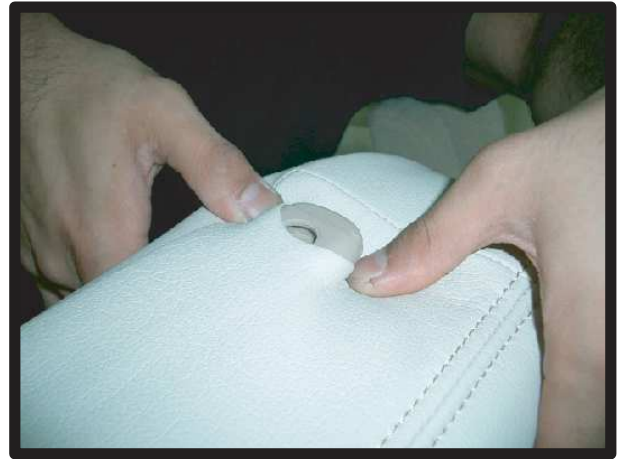
③プラスチックカバーを元通りにして1列目座面は完成です。

1 列目背もたれ



(アームレスト付き車の場合)

- ①アームレストを外します。ふたを内張りはがし等を使って外し、中のナットをソケットレンチで外します。



- ④ヘッドレストの台座部分を穴から取り出します。生地のはりを利用して横からもぐりこまずように取り出して下さい。無理に入れると破れる恐れがありますのでご注意ください。

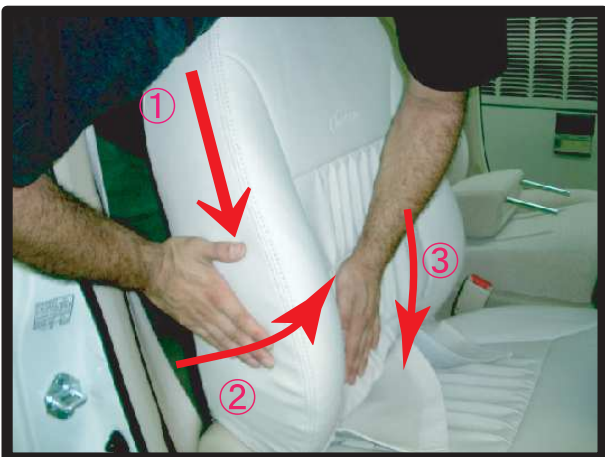


- ②ヘッドレストをはずし、背もたれカバーをかぶせます。マジックテープ部分を折り返して左右均等に引き下げていきます。肩の部分までしっかりと入れ込んでください。



(アームレスト付き車の場合)

- ⑤正確に位置決めをした後、カッター等で穴をあけ、アームレスト取り付け用のシャフトを取り出します。



- ③①～③の順番にカバーをなで下ろしてシートに密着させるようにしわをなくしていきます。座面と背もたれの間のカバーを入れ込みます。



- ⑥③で入れ込んだ部分を後ろから引き出し、マジックテープで固定します。

アームレスト



①アームレストカバーをかぶせます。
本体と馴染ませるようにゆっくりと
かぶせていきます。



④ファスナーを閉じて完成です。助手
席側も同様にに取り付けます。



②後端部は内側のみかぶせておきます。



③アームレストを本体に固定し直しま
す。

2列目座面



①座面カバーをシートのラインに合わせてかぶせます。



④座面外側の側面はプラスチックカバーの中にシートカバーを入れ込みます。



②座面と背もたれの上にシートカバーを入れ込みます。



⑤座面内側の側面はシートカバーに付いているゴムを図の位置に引っ掛けて固定します。



③シートベルトを穴から取り出してシートカバーを凹みの形に合わせます。



⑥シートベルト収納部分の形に合わせてシートカバーをかぶせます。

2列目背もたれ



⑦座面を跳ね上げて1列目座面と同様に紐を固定します。赤い線の部分にそって紐を固定します。



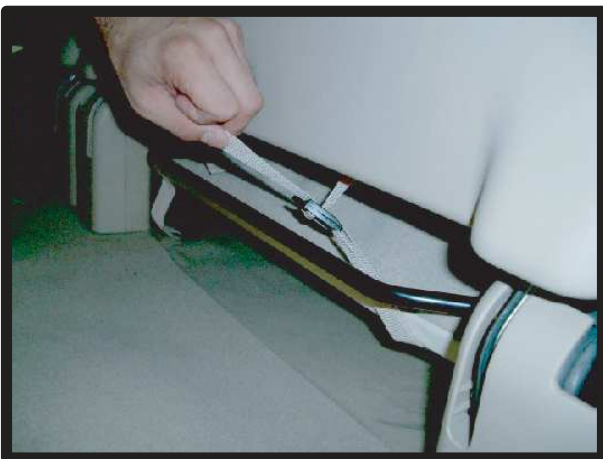
①背もたれカバーを1列目と同様にかぶせます。センターアームレスト付き車の場合は写真のようにアームレストを穴の部分に通しておきます。(写真は別車種です。)



⑧②で入れ込んだ部分を引き出します。シートの土台と本体の間にベルトを通します。



②両側側面はシート形状に合わせて内側に入れ込むようにかぶせます。



⑨ベルトを前側から取り出して1列目と同様に固定します。



③センターアームレスト付き車の場合はアームレスト収納部分のマジックテープ同士を固定します。

2列目背もたれ続き



④背もたれ裏側のマジックテープ同士を固定します。助手席側も同様に取り付けます。



⑤センターアームレスト付き車の場合はアームレストカバーをかぶせてマジックテープ同士を固定します。
(写真は別車種です。)

3列目座面



①座面カバーをシートのラインに合わせてかぶせます。



②シートベルトを穴から取り出してシートカバーを凹みの形に合わせてみます。



③外側ヒンジ部分の隙間にシートカバーを入れ込みます。

3列目背もたれ



④シートを跳ね上げます。シート本体とプラスチックカバーの隙間にシートカバーを押し込んでいきます。へら又は、マイナスドライバーに布を巻いた物を使うと便利です。



①背もたれカバーを1列目と同様にかぶせます。



⑤矢印部分のマジックテープを固定して座面部分は完成です。



②裏側のマジックテープを固定します。



③助手席側も同様に取り付けます。

ヘッドレスト



①ヘッドレストカバーの前後を確認してからかぶせます。平らなプラスチックの部品が付いているほうが前です。



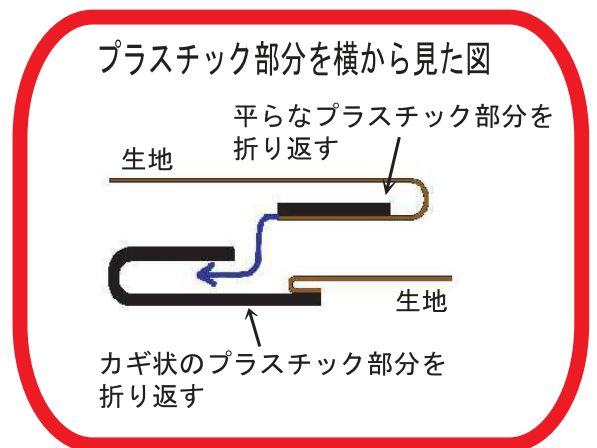
④ヘッドレストを背もたれから取り外して、底面のカバーをかぶせます。



②ヘッドレスト本体を押しつぶしながらカバーに入れ込んでいきます。縫い目の部分に力がかかりすぎるとカバーが破れる恐れがありますので、作業は慎重に行ってください。



③ヘッドレスト全体にカバーをかぶせて、位置を調整します。カバーをヘッドレストになじませるようにしてラインを合わせていきます。



⑤平らなプラスチックの付いた部分を内側へ巻き込むように折り返して、カギ状のプラスチックの溝に押し込んでいきます。



⑥最後まで入れ込むと図のようにプラスチックの部分が見えなくなるようになります。



1 列目完成図



⑦ヘッドレストをシートに取り付けて完成です。



2 列目完成図



3 列目完成図



After Service

皆様の快適カーライフのために、安心できるアフターサービス

● 1年間保証・単品パーツ販売・生地の販売

- 1 保証期間であれば、故意でない通常使用における糸切れや生地の破れが生じた場合、無償修理させていただきます。

クラッツィオ キルティングタイプ・プロス クラッツィオ
プロスクラッツィオ タイプ2は対象外です。



- 2 シートカバーの補修及び単品パーツの販売をしています。

- 3 シートカバーと同色のソフトBioPVCレザーの販売をしています。

(巾135cm・メートル単位での販売となります)
クラッツィオ キルティングタイプは対象外です。



パーツ交換の際、お客様の製品の装着期間や生地の生産時期によって若干の色の違いが見られることがありますので予めご了承ください。

ご注文・お問合せは

株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

…→ 生地別メンテナンス方法

クラッツィオシートカバーを永くお使い頂くための、生地別シートカバーのお手入れ方法

アルカンターラ・スエード

● ホコリや毛羽などの付着汚れ

エチケツブラシで軽くブラッシングして取り除いてください。

● 全体の汚れが気になる場合

40度程度のぬるま湯にしみこませ固く絞った布で全体を拭いてください。乾いたらエチケツブラシで毛並みを整えるようにブラッシングしてください。

このお手入れは月一回くらいの頻度で行うと効果的です。



本革パンチング・ECTの本革部分

普段は柔らかい布でやさしく拭き掃除をしてください。
または、市販されている本革クリーナーをご使用ください。
クリーナーは直接吹き付けるのではなく、やわらかい布などにつけてから(クリーナーの説明書に従ってください)、また使う前に必ず目立たない部分で試し拭きをしてください。
万が一変色したり風合いが変わってしまったりした場合、元には戻りません。

⚠️ ご注意

本革は非常にデリケートな素材です。熱や水に弱く、シミができたり変色してしまったりします。水やジュースなどをこぼした場合にはすぐにふき取り、お手入れを行ってください。長時間放置しておくと汚れやシミが取れなくなってしまいます。表面に積もったほこりは汚れの原因になります。掃除機でこまめに吸い取ってください。



PVCLレザー

柔らかい布で乾拭きをしてください。

それでも汚れが取れない場合は水、もしくはぬるま湯で薄めた中性洗剤で拭き取り、水拭きをしてから乾いたウエス(布)で乾拭きしてください。



Elazzio

SEAT COVER

クラッツィオ商品について詳しくは、ホームページをご覧ください。

www.11i.co.jp



「快適カーライフ空間創造企業」

ELEVEN
INTERNATIONAL

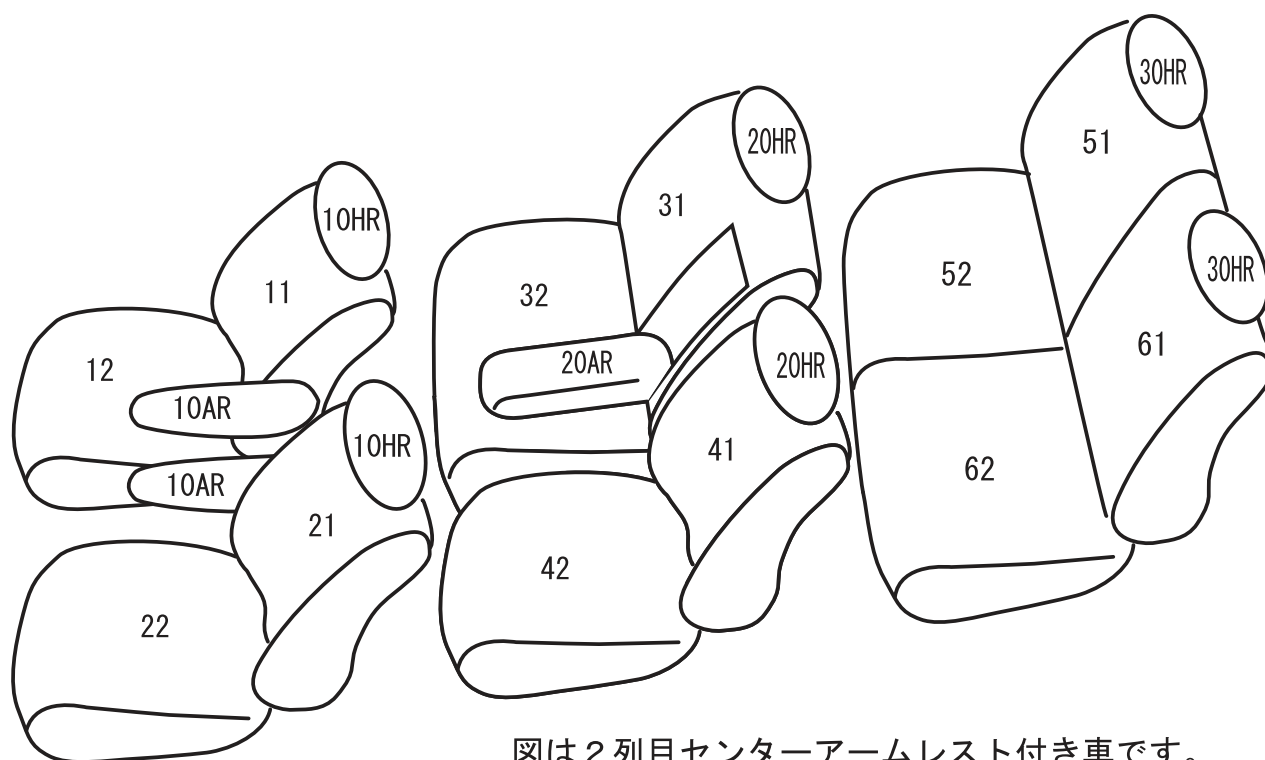
株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

FAX.072-330-8816

本製品シート形状とパーツの名称



図は2列目センターアームレスト付き車です。
車のグレードにより1列目アームレスト
が無い場合があります。

取付必要工具



工具名

- ①+ドライバー
- ②ソケットレンチセット
- ③ードライバーまたは内張り外し
- ④ヘラ（無くても可）